

農林水産資源を活用した 高付加価値食品開発セミナー

参加費無料

食品開発に関わる人誰もが抱える悩みに、「他社との差別化」があります。
このセミナーでは農林水産資源の“有効利用”や“機能性の活用”に注目し、
差別化に役立つ高付加価値商品開発のための情報をお届けします。

日時

令和4年3月15日（火）
13：30～16：00

会場

鳥取県産業技術センター
食品開発研究所1F 大会議室
（境港市巾野町2032-3）
およびオンライン

（Zoomによるハイブリッド開催）

※ Covid-19の感染状況により、
完全オンライン開催に変更する場合があります

講演

1. 13：35

「機能性表示食品制度を活用した
機能性農産物の開発と今後の
食によるヘルスケア研究について」

農業・食品産業技術総合研究機構
食品研究部門 エグゼクティブリサーチャー
山本（前田）万里 氏

2. 14：35

「低利用・未利用資源の
探索・評価・応用」

鳥取大学工学部
化学バイオ系学科 准教授
八木 寿梓 氏

3. 15：05

「売り手から見た
付加価値の高い売れる商品とは」

（株）マスタース関西 代表取締役
仲井 正樹 氏

話題提供

1. 水産資源活用 15：35

「塩分控えめでおいしい干物の開発」

鳥取県産業技術センター食品開発研究所
水畜産食品グループ 研究員

藤光 洋志

2. 農産資源活用 15：45

「工程改善による柿の有効活用」

鳥取県産業技術センター食品開発研究所
副所長兼農産食品・菓子グループ長

有福 一郎

参加申込

センターHPの申込フォーム、
参加申込書（メールまたは
FAX）により、お申し込み
ください。



申込期限：令和4年3月10日（木）

お問合せ：地方独立行政法人鳥取県産業技術センター 食品開発研究所
食品開発と健康に関する研究会 担当：有福・加藤・中野

TEL：0859-44-6121 FAX：0859-44-0397 E-mail：tiit-shokuhin@tiit.or.jp

講演概要

<講演①> 機能性表示食品制度を活用した機能性農産物の開発と今後の食によるヘルスケア研究について
山本(前田)万里 氏 (農業・食品産業技術総合研究機構 食品研究部門)

個人の健康の見える化を目指して研究を行っており、本講演では日本人 1,000 人の健康調査とストレス・睡眠・食事との関係や、機能性表示農産物の活用について紹介します。

<講演②> 低利用・未利用資源の探索・評価・応用

八木 寿梓 氏 (鳥取大学工学部 化学バイオ系学科)

人の健康と地域への貢献を目的として低利用・未利用資源に関する研究を行っており、鳥取県内で得られる海藻・魚廃棄部位の付加価値向上についての研究成果を紹介します。

<講演③> 売り手から見た付加価値の高い売れる商品とは

仲井 正樹 氏 ((株)マスターズ関西)

「付加価値が高く売れる商品とはどのようなものか」について、商品の売り手の立場、食品開発のコンサルタントの立場から提案します。

<話題提供①> 「塩分控えめでおいしい干物の開発」

鳥取県産業技術センター食品開発研究所
水畜産食品グループ 研究員 藤光 洋志

<話題提供②> 「工程改善による柿の有効活用」

鳥取県産業技術センター食品開発研究所
副所長兼農産食品・菓子グループ長 有福 一郎

参加申込書

企業名		
住所	〒 鳥取県	
電話番号	() -	
参加方法 (どちらかに○)	境港会場 ・ オンライン	
参加者	お名前	
	所属部署・役職名	
	Eメール (オンラインの方は必須)	

* Covid-19 の感染状況により、完全オンライン開催に変更する場合があります

* お申し込み後 3 日 (土日祝日を除く) までに当方からの確認メールまたは FAX が届かない場合は、お手数ですがご連絡下さい。

【個人情報の利用について】

ご記入頂きました個人情報は、今後の研究会等の情報提供その他の正当な目的にのみ使用させていただきます。

= 申し込み先 =

FAX : 0859-44-0397

Eメール : tiit-shokuhin@tiit.or.jp (担当 : 有福、加藤、中野)

= 申し込み期限 =

2022年3月10日(木)